

令和4年度 第2回中野市立図書館協議会会議録

開催日時 令和5年2月17日(金)午後3時00分から午後4時10分

開催場所 中野市立図書館 2階会議室

出席者

(委員)

町田勇会長、宮本博委員、小根澤親委員、松本則夫委員、清水幸美委員、郷道哲章委員
中嶋祐子委員

(事務局 市立図書館)

戸田館長、佐野副館長、小林主幹、北原副主幹

欠席者

小島佐和子会長代理、齋藤文子委員、湯本耕一委員

会議内容

1 開 会 佐野副館長

2 あいさつ 戸田館長、町田会長

3 報告事項

(図書館条例第9条第1項の規定により、町田会長が議長を務める。)

(1) 令和4年度 市立図書館の運営状況について

(質疑)

委員：キッチンカーやこいのぼりなど楽しみにしている親子がいて話題になっている。
新しい試みで努力していただいている。

北部分館の開館時間は9時から正午までで、西部分館は9時から17時までである
が、北部分館の方が、2倍近く利用者が多いが、図書館としての分析はどうか。

事務局：北部分館は定期的に通っている人が西部分館よりも多い。西部分館も定期的に通っ
ている人もいたが、卒業などで少なくなり、その差が大きいと思われる。

西部分館の利用者を増やすため地域の人に呼び掛けるなどをしていきたい。

委員：図書館まつりでワークショップの講師をやらせていただいた。

図書館は子どもが保育園のときは来ていても、小学生になると来なくなる傾向があると思うので、イベントがあると来館する機会になる。今後ともよろしく願いしたい。

事務局：今まで来てもらえない人にも来てもらうように、今後とも企画していきたい。

委員：図書購入費は令和4年度と横ばいになりそうか。

事務局：少しであるが多くなる見込みである。

4 会議事項

(1) 令和5年度市立図書館運営方針及び事業計画（案）について

(質疑)

委員：小規模校では学校図書の予算が厳しい状況で、小学校総合学習図書 180 冊はありがたい。選書にあたりアンケートなどで現場の声を吸い上げるような仕組みがあるのか教えていただきたい。

中学2年生の職場体験と小学3年生の図書館見学について、引き続きお願いしたい。

事務局：図書選定委員には、学校と保育園の先生がおり、選書していただいている。アンケートについては今後、相談していきたい。

委員：文学講座の講師の選定方法は。

事務局：講座の参加者の要望などで、信州大学、短大の先生で著名な作家を扱ってくれる方から選んでいる。

委員：同じ先生だけでなく、他の人も選んでもらえるようお願いしたい。

委員：DVD の貸出を検討するとあるが実施できるのか。

事務局：DVD のほとんどは館外貸出が可能であるが、一部、館内利用のみのものは貸出ししない。

委員：開館 30 周年でどのような事業を実施するのか教えてほしい。

広報の関係で、博物館や辰之記念館はフェイスブックをやっている。図書館でも検討してほしい。

事務局：開館 30 周年では「図書館まつり」や「こどものとしょかんまつり」に 30 周年の冠を付けて実施することや6月に講演会を開催する予定としている。

フェイスブックについては検討していきたい。

委員：大学入試や高校入試では、文章が多くなっており子どもに文章の読解力を求めている。読み聞かせだけでなく文章を読み取る講座ができないものか。私自身もどのような方策があるのかわからないが。

事務局：絵本の読み聞かせでは読解力のベースを作っていると考えている。出版サイトでも思考力を養う本もだいぶ出てきた。そのような本もできるだけ入れていきたい。

(3) その他

事務局からサウンディング調査について説明。

(質疑)

委員：令和7年度まで総合管理委託をしているが、いつから反映していくのか。

事務局：施設の改修が必要ならある程度の期間が必要であるので、その点も踏まえて進めていくが、令和7年度までは引き続き現状の総合管理委託としていく。

委員：コーヒーとかあると個人的にはいいと思う。いい部分はベースにしてよりよい図書館になっていけばいいと思う。この場所で開館して30年が経ち歴史的な部分は大事にしてほしい。

委員：7月の前回の協議会で要望等があった事項が報告事項に入っていない。今後は報告事項で要望に対しての実施していることを書いてほしい。

5 その他

特になし

6 閉会 午後4時10分